

《履修上の留意事項》少人数での開講となるために、授業日程は担当教員と協議の上で調整することが望ましい。
遠隔授業のみ実施

《担当者名》金澤 潤一郎・中野 倫仁・野田 昌道・森 伸幸・本谷 亮・今井 常晶・西郷 達雄・関口 真有・河村 麻果

【概 要】

児童・思春期、また老年期で問題となるトピックについて実務経験を含めて授業を行う。

【学習目標】

- ①児童・思春期の発達に関する問題を理解する。
- ②児童・思春期の問題についての臨床の実際を知る。
- ③老年期の問題について理解し、その対応を知る。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	発達とスポーツ心理学	ジュニアアスリートの臨床心理学	金澤潤一郎
2	就学準備①	特別支援教育	金澤潤一郎
3	就学準備②	就学準備の実際を学ぶ	金澤潤一郎
4	児童・思春期の発達障がい支援	児童・思春期の発達障がい支援、非常時の困りごとや対応	金澤潤一郎
5	発達障がい児の保護者支援	発達障がい児の保護者支援の実際を学ぶ	金澤潤一郎
6	不登校①	不登校の原因	森 伸幸
7	不登校②	不登校への対処	森 伸幸
8	結婚と離婚	結婚と離婚と子どもの発達	野田昌道
9	子どもの災害ストレス	子どもの災害ストレス反応の特徴とその支援	本谷 亮
10	老年期の問題	感覚器の老化、介護における問題	中野倫仁
11	精神科臨床	精神科臨床の実際と公認心理師の役割	関口真有
12	スクールカウンセリング	小中学校のスクールカウンセリングの役割と実際	河村麻果
13	乳幼児健診	乳幼児健診の実際と公認心理師の役割	今井常晶
14	発達障がい	代表的な発達障がいの基礎知識と対応	今井常晶
15	思春期の集団療法	構成的グループエンカウンターの実際	西郷達雄

【評価方法】

授業中の発言（20%）、期末テスト（80%）で評価する。

【備 考】

教科書 ： 適宜、配布資料を配布する。

参考書 ： 使用しない。

【学習の準備】

前回の授業内容を復習し、自分なりに次の内容について調べておくこと。

【ディプロマ・ポリシーとの関連】

この授業は「心の問題にかかわる職業人として必要な幅広い教養と専門的知識を修得している」に関連している。

【実務経験】

公認心理師：金澤 潤一郎、中野 倫仁、野田 昌道、森 伸幸、本谷 亮、今井 常晶、西郷 達雄、関口 真有、河村 麻果

【実務経験を活かした教育内容】

公認心理師としての臨床・研究・社会的貢献の成果を反映させた講義内容となっている。